



## 2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 ティアンドエスグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4055 URL <https://www.tecsvc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 武川 義浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員COO (氏名) 木下 洋 TEL 045-263-8286  
 定時株主総会開催予定日 2024年12月24日 配当支払開始予定日 2024年12月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期の連結業績（2023年12月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	2,980	—	519	—	520	—	321	—
2023年11月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年9月期 321百万円 (—%) 2023年11月期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	42.40	42.17	13.2	17.8	17.4
2023年11月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 ー百万円 2023年11月期 ー百万円

(注) 1. 2024年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年11月期の数値及び対前期増減率については記載しておりません。

2. 2024年9月期は決算期変更の経過期間となり、2023年12月から2024年9月までの10か月決算となっております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,921	2,435	83.4	321.40
2023年11月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年9月期 2,435百万円 2023年11月期 ー百万円

(注) 2024年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年11月期の数値については記載しておりません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	363	△21	△49	2,013
2023年11月期	—	—	—	—

(注) 2024年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年11月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	—	0.00	—	6.55	6.55	49	10.5	2.5
2024年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00	60	18.9	2.5
2025年9月期 (予想)	—	0.00	—	8.00	8.00		12.3	

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	—	750	—	750	—	492	—	64.96

（注）2024年9月期は決算期変更に伴い10か月決算となっております。このため、対前年同四半期増減率及び対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）ティアンドエス株式会社、除外 1社 （社名）—

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年9月期	7,633,200株	2023年11月期	7,633,200株
2024年9月期	54,440株	2023年11月期	54,800株
2024年9月期	7,578,613株	2023年11月期	7,568,485株

（参考）個別業績の概要

2024年9月期の個別業績（2023年12月1日～2024年9月30日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	1,881	—	340	—	341	—	202	—
2023年11月期	3,442	5.7	643	4.2	648	3.5	473	7.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	26.66	26.52
2023年11月期	62.61	62.18

（注）2024年9月期は決算期変更に伴い10か月決算となっております。このため、対前期増減率については記載していません。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,467	2,316	93.9	305.66
2023年11月期	2,616	2,163	82.7	285.45

（参考）自己資本 2024年9月期 2,316百万円 2023年11月期 2,163百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな景気の持ち直しがみられるものの、資源価格の上昇、為替相場の変動など先行き不透明な状況が続いております。企業活動においては、在宅勤務やオンラインミーティングの活用、クラウドサービスの活用、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、ITの重要性や業務のIT化の流れはますます拡大しており、AI関連の需要も伸びていくことが期待されます。

なお、当連結会計年度は決算期変更（11月30日から9月30日へ変更）に伴い、10か月の変則決算となっております。また、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前年同期との比較は行っておりません。

当社グループの事業は、システム開発及びその関連サービスの単一セグメントですが、事業の構成を3カテゴリーに分け事業展開しております。従来、ソリューション、半導体、先進技術ソリューションの3カテゴリー構造としておりましたが、当期首より、DXソリューション、半導体ソリューション、AIソリューションの3カテゴリー構造に変更しております。上記のような経済環境のなか「DXソリューションカテゴリー」では重電、社会インフラ、業務系システム等の領域において、大手企業顧客を中心に情報システムの開発及びITサービス事業の拡大を図ってまいりました。「半導体ソリューションカテゴリー」では半導体関連企業向けに、工場内システムの開発、保守及び運用サービスの拡大を図ってまいりました。「AIソリューションカテゴリー」ではAI関連製品を開発中のお客様向けのソリューション提供の拡大を図ってまいりました。カテゴリー毎の売上高は下記のとおりであります。

#### ①DXソリューションカテゴリー

DXソリューションカテゴリーの当連結会計年度の売上高は1,806,553千円となりました。

主要取引先に加え、その他の既存取引先及び新規取引先からの受託開発案件の受注が堅調に推移しました。

#### ②半導体ソリューションカテゴリー

半導体ソリューションカテゴリーの売上高は887,019千円となりました。

半導体メーカーの業績回復の遅れにより、当社売上の一部が翌期にずれ込む等、やや軟調に推移したものの安定した受注がありました。

#### ③AIソリューションカテゴリー

AIソリューションカテゴリーの売上高は286,918千円となりました。

AI、画像認識、ハードウェア制御等の高度技術を駆使したサービスや最先端技術に関わる研究開発支援サービスが計画通り推移いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は2,980,491千円、営業利益は519,799千円、経常利益は520,496千円となり、特別損失として投資有価証券評価損50,399千円を計上したことなどにより親会社株主に帰属する当期純利益は321,357千円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,774,116千円となりました。主な内訳は、現金及び預金2,013,957千円、売掛金432,353千円、未収入金258,832千円であります。固定資産は146,982千円となりました。主な内訳は、繰延税金資産67,017千円であります。

この結果、総資産は2,921,098千円となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は424,302千円となりました。主な内訳は、買掛金164,514千円、未払法人税等74,347千円、未払消費税等72,916千円であります。固定負債は60,985千円となりました。内訳は、退職給付に係る負債60,985千円であります。

この結果、負債合計は485,287千円となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,435,811千円となりました。主な内訳は、利益剰余金1,901,275千円、資本剰余金567,843千円であります。

この結果、自己資本比率は83.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、法人税等の支払、配当金の支払等の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益470,096千円の計上等により、当連結会計年度末には2,013,957千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は363,886千円となりました。これは主に、法人税等の支払額157,744千円があったものの、税金等調整前当期純利益470,096千円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は21,592千円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出20,000千円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は49,601千円となりました。これは主に配当金の支払額49,509千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2025年9月期の業績見通しについては、すべての事業本部において順調に推移する見通しであり、売上高4,000百万円、営業利益750百万円、経常利益750百万円、親会社株主に帰属する当期純利益492百万円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	2,013,957
売掛金	432,353
仕掛品	13,696
未収入金	258,832
その他	55,576
貸倒引当金	△300
流動資産合計	2,774,116
固定資産	
有形固定資産	
建物	30,399
減価償却累計額	△18,236
建物（純額）	12,163
工具、器具及び備品	15,751
減価償却累計額	△10,348
工具、器具及び備品（純額）	5,403
有形固定資産合計	17,566
無形固定資産	
ソフトウェア	1,599
無形固定資産合計	1,599
投資その他の資産	
投資有価証券	30,400
繰延税金資産	67,017
差入保証金	30,093
その他	305
投資その他の資産合計	127,816
固定資産合計	146,982
資産合計	2,921,098

(単位：千円)

当連結会計年度 (2024年9月30日)	
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	164,514
未払金	27,279
未払費用	35,193
未払法人税等	74,347
未払消費税等	72,916
賞与引当金	38,943
その他	11,106
流動負債合計	424,302
固定負債	
退職給付に係る負債	60,985
固定負債合計	60,985
負債合計	485,287
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	40,000
資本剰余金	567,843
利益剰余金	1,901,275
自己株式	△73,307
株主資本合計	2,435,811
純資産合計	2,435,811
負債純資産合計	2,921,098

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,980,491
売上原価	2,114,114
売上総利益	866,376
販売費及び一般管理費	346,576
営業利益	519,799
営業外収益	
受取利息	124
雑収入	1,208
営業外収益合計	1,332
営業外費用	
支払手数料	625
その他	10
営業外費用合計	636
経常利益	520,496
特別損失	
投資有価証券評価損	50,399
税金等調整前当期純利益	470,096
法人税、住民税及び事業税	166,366
法人税等調整額	△17,627
法人税等合計	148,738
当期純利益	321,357
親会社株主に帰属する当期純利益	321,357

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	321,357
包括利益	321,357
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	321,357

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	340,783	266,662	1,629,556	△73,753	2,163,249	2,163,249
当期変動額						
減資	△300,783	300,783			—	—
剰余金の配当			△49,638		△49,638	△49,638
親会社株主に帰属する当期純利益			321,357		321,357	321,357
自己株式の取得				△92	△92	△92
自己株式の処分		397		538	936	936
当期変動額合計	△300,783	301,180	271,718	446	272,562	272,562
当期末残高	40,000	567,843	1,901,275	△73,307	2,435,811	2,435,811

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	470,096
減価償却費	3,517
差入保証金償却額	1,948
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,920
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,593
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,500
受取利息及び受取配当金	△124
投資有価証券評価損益 (△は益)	50,399
売上債権の増減額 (△は増加)	2,291
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△753
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△28,926
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,370
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△5,819
その他	1,233
小計	521,505
利息及び配当金の受取額	124
法人税等の支払額	△157,744
営業活動によるキャッシュ・フロー	363,886
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,119
無形固定資産の取得による支出	△473
投資有価証券の取得による支出	△20,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,592
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△49,509
その他	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,601
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	292,691
現金及び現金同等物の期首残高	1,721,266
現金及び現金同等物の期末残高	2,013,957

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、システム開発及びその関連サービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	321.40円
1株当たり当期純利益	42.40円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	42.17円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	321,357
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	321,357
普通株式の期中平均株式数(株)	7,578,613
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	42,421
(うち新株予約権(株))	(42,421)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。